

シルバー人材センター



シンボリックマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

<http://www.okinawasisi.com>

9月末現在の会員数532人

(男性356人・女性176人)

地域社会にシルバーの役割アピール

10月は「事業普及啓発促進月間」同21日は「シルバーの日」

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」。同月21日の第3土曜日は「シルバーの日」となっており、全国一斉に多様な取り組みが行われる。当センターでは月間中、市内中学校の美化清掃作業や市内未整備公園の草刈清掃を実施するとともにチラシ配布を通して、シルバー人材センターが地域社会に果たす役割やセンター事業を沖縄市民へアピールする。また地域の人々との交流を深め、地域に根ざしたシルバー事業の拡大を目指し、「会員一人が一人の仲間を増やす」会員増強運動、「会員一人が一つの仕事を紹介する」就業開拓運動を幅広く呼び掛ける。



昨年の「シルバーの日」(コザ小)

センター独自の取り組み

- ① 「シルバーの日」 10月21日(土) コザ中学校・沖縄東中学校
(美化清掃及びチラシ配布)
- ② 「普及啓発ボランティア」 日程調整中 市内3ヶ所未整備公園
(公園の草刈清掃及びチラシ配布)

◎ 多くの参加をお願いします

沖縄県シルバー人材センター連合主催

◎ シルボン又沖縄経験交流大会 10月18日(水) 13:30 浦添市てだこ小ホール

エイサーまつり会場を清掃

38人がボランティア参加

コザ運動公園

今年で68回目を迎えた沖縄市の夏の風物詩「沖縄全島エイサーまつり」。同まつりが4年ぶりに開催され、9月8日の道ジュネー、9・10日の本まつりに過去最多の延べ36万人が訪れ、家族連れや観光客でにぎわった。まつり終了翌日の11日、会場となったコザ運動公園で当センター草刈清掃班の3グループ総勢38人が参加して清掃ボランティア活動を行った。清掃作業に先立ち、参加した浜比嘉宗明副理事長は「厳しい暑さの中、熱中症には気を付けて作業に臨んでほしい」と挨拶。この日は朝から強い陽射しの中、会員らは汗だくになりながら清掃作業に当たった。



清掃ボランティアに参加した島袋樽治グループ・崎原正光グループ・高江洲徳秀グループの皆さんと役員

第6回 理事会

介護関連の規程・規約を廃止、
事務費規程は一部改正で議決

第6回理事会が9月26日、シルバーウィークプラザ会議室で開催された。

議案第1号「正会員の入会」については、7人(女性4人・男性3人)が承認された。その結果、9月26日現在の会員数は532人(女性176人・男性356人)となった。なお、8月退会者数は3人。

議案第2号「訪問介護員等就業規約の廃止」、議案第3号「指定訪問介護に関する運営規程の廃止」、議案第4号「介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型サービス)に関する運営規程の廃止」、議案第5号「介護予防・日常生活支援総合事業従事者就業規約の廃止」、議案第6号「事務費規程の一部改正」はいずれも原案通り議決された。

令和5年8月の主な実績では、会員数525人で7人の減(▲1%)、就業実人員297人で17人の減(▲5%)、就業延人員2981人で842人の減(▲28%)、配分金約1690万円で約208万円の減(▲12%)、契約金額約2114万円で約233万円の減(▲11%)となった。

(いずれも対前年度同月比)

疲労蓄積のない体調管理で 連合と合同安全パトロール実施

コザ運動公園（崎原正光草刈班）で行われた。市教育委員会所管である指定文化財の就業現場は初めての実施。連合の我那覇宗孝安全・適正就業パトロール指導員は、県内各地の就業現場での直近の事故事例を取り上げ「夏場は疲労蓄積がもとで体調不良も多くなりがち。健康は自己管理からというのが基本。加齢に伴い持病を抱えることが多くなるので、周りが事前に把握しておくことも必要。また異変や予兆を早めに気づくこと」と話した。仲里栄信安全推進員は「しっかりと健康管理で安全就業に臨むためにも定期の健康診断受診を勧めたい」と受診を推奨。

知念グループの皆さん
＝メニューカーガー橋



崎原グループの皆さん
＝コザ運動公園

（右から）仲里栄信副委員長、
瀬名波奈緒美担当事務局員、
小橋川啓委員長、須田勝委員、
高吉満弘オプザーバー



熱中症等事故災害防止を協議 第3回安全・適正就業委員会

第3回安全・適正就業委員会（小橋川啓委員長）が9月13日、シルバーワークプラザ執務室で開催された。議題の①令和5年度上半期の熱中症、事故災害についての報告②熱中症防止、事故災害防止に向けて具体的な取り組みについて協議。事務局からは、近況の熱中症等災害報告があり、市内公園の就業現場で3件の事故発生があったことを受けて再発防止等を話し合った。

【協議事項要旨】

- ・健康診断の受診推奨
- ・安全、適正就業推進大会へ女性リーダー参加促進
- ・熱中症警戒アラート発令された時のリーダーへ伝達
- ・健康把握シートを作成し評価は安全委員会が行う
- ・現行の健康チェックシートの様式等内容を検討

その他、県内外の拠点センターの取り組み事例を参考にすることや「令和5年度安全・適正就業推進計画」に盛り込まれている会員の健康管理の推進と熱中症対策の項目についても再確認をすることにした。

「安全は無理せず
焦らず油断せず」

全国統一スローガン



健康診断
を受けよう!

仲間を募集しています！



公益社団法人
沖縄市シルバー人材センター

約 530 名の会員が、就業や社会奉仕活動等ががんばっています。

ひゃみかち!!

●お問い合わせください。

電話 (098) 929-1361

◇10月の予定◇

- ・10日(火) 午前10時
新会員入会説明会
- ・21日(土) シルバーの日
- ・24日(火) 午前10時
第7回理事会
- ・25日(水) 午前9時～
刈払機取扱い作業者に
対する安全衛生教育

編集後記

早いもので今年度も折り返しを迎え、10月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」とともに下半期がスタートした。どうして今月が月間になったのかは定かではないが、この時季とシルバーのPR活動がかぶるのだろうか。これはさておき、今年の夏は全国各地で記録的な猛暑が続いた。沸騰する地球を実感した。県内はまだ厳しい残暑が続く、強烈な紫外線で日差しも半端ない。そんな日中の就業現場では、熱中症がらみの体調不良を訴える会員が相次いでいる。高齢に加え、持病も重なり余計にリスクも高まる。仲間の、自分の健康を守るためには健診をマメに。

編集

東條 正躬
大城 博